



火山都市国際会議 島原大会 事務局

〒855-0879 長崎県島原市平成町 1-1
雲仙岳災害記念館(がまだすドーム)内
TEL:0957-65-5540 FAX:0957-65-5542

MAIL: cov5@city.shimabara.lg.jp

URL: <http://www.citiesonvolcanoes5.com/>

NEWS RELEASE

2007年(平成19年)4月18日

火山都市国際会議島原大会 タペストリ(布製の垂幕)を島原市内各所に掲示します。

■ 火山都市国際会議事務局では、本年11月19日～23日に長崎県島原市で開催される島原大会をPRするためのタペストリ(布製の垂幕)を作成しました。島原市庁舎、島原駅、商店街など市内主要箇所に掲示されます。

■ タペストリは大型のものを30枚、小型のものを200枚作成。白地に大会ロゴマークを大きく掲げ、周囲を湧水のイメージの青で囲ったものと、エンジ色で囲ったものの2種類のデザインがあります。開催まで200日余りに迫った大会を市民の皆さんほか、島原を訪れる方々に対し、広くPRしていきます。

1 主な掲示箇所(予定) 島原市役所(本庁舎・有明庁舎)、国土交通省雲仙復興事務所、長崎県島原振興局、九州大学地震火山観測研究センター、島原復興アリーナ、雲仙岳災害記念館、駅(島原・南島原・外港)、島原市内商店街、商工会議所、港(島原外港・多比良・熊本新港)、船内(九商フェリー・熊本フェリー・有明フェリー)、バス停(大手・中央・広馬場)、足湯(湊町・中堀町・有明)など

2 タペストリのサイズ 大:縦1.8m×横1.2m(青20枚、エンジ10枚作成)
小:縦1.3m×横0.9m(青150枚、エンジ50枚作成)

3 掲出期間 平成19年4月～11月の大会終了まで

4 この件のお問合せ 火山都市国際会議島原大会事務局 吉田
※報道・周知用に現物写真等が必要な場合はご相談ください。



火山都市国際会議 Cities on Volcanoes Conference

火山都市国際会議は、火山学分野の国際学術組織であるIAVCEI(国際火山学地球内部化学協会)がほぼ2年おきに開催している国際フォーラムです。この大会は、火山学だけではなく様々な分野の研究者や行政関係者、防災関係者が火山活動の社会に与える影響について議論する会議であり、危機管理、都市計画、社会学、心理学、教育なども含んだ連携作業を行うことにより、火山災害の軽減を目指しています。

同会議はこれまでにイタリア・ローマ市(1998)、ニュージーランド・オークランド市(2001)、ハワイ・ヒロ市(2003)、エクアドル・キト市(2006)で開催されており、第5回となる島原大会はアジアで初めての開催となります。世界約40ヶ国から600人以上の参加が見込まれています。

島原大会は、島原市および日本火山学会が主催し、国土交通省九州地方整備局・長崎県・南島原市・雲仙市・雲仙岳災害記念財団・九州大学理学研究院・東京大学地震研究所・IAVCEIが共催しています。